

# 【記入例】

(表面)

(産廃中間処理業者用)

様式第2号(二)

## 産業廃棄物の処分実績報告書 (令和〇〇年度) — 中間処理業 —

提出日

令和 ●●年 ●月 ●日

北九州市長 北橋 健治 殿

実績が無い場合はここにチェック「レ」、  
または「■」を記入してください。

実績無し

住所 北九州市小倉北区内1番1号

氏名 北九州 株式会社

(法人にあつては名称及び代表者の氏名) 代表取締役 門司 れと郎

記入者職氏名

専務取締役 小倉 たい子

連絡先電話番号

093-582-2177

令和〇〇年度の産業廃棄物の処理実績について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第18条の規定により、次のとおり報告します。

許可の種類	産業廃棄物中間処理業			許可年月日	**年	*月	*日	許可番号	第07620*****号		
産業 廃棄物 の種類	処理委託者			処 分			受 託 者				
	許可番号	氏名又は名称	受託量	処分方法	処分量	処分後量	許可番号	氏名又は名称	委託内容	委託量	(単位: t)
住	所	(単位: t)	処 分 場 所	住	所						
がれき類	工事に伴う廃棄物の場合は、元請業者名を記入 ↓ 〇〇建設株式会社			破 碎	300	300	再委託した場合に記入する				
	小倉北区 ↑ 廃棄物の発生場所の住所を記入										
汚泥	再委託を受けた場合、委託した者の ↓ 許可番号を記入			焼 却	100	5	再委託した場合に記入する				
	7620*****	合資会社〇〇工業 福岡県〇〇市									
廃プラスチック	〇〇工業株式会社						再委託した場合に記入する				
	小倉南区										
									八幡西区		

産業廃棄物の搬入量【記入例】

物 県	がれき類	廃プラスチック類	汚泥	廃油	物 県	がれき類	廃プラスチック類	汚泥	廃油
北海道					滋賀県				
青森県					京都府				
岩手県					大阪府				
宮城県					兵庫県				
秋田県					奈良県				
山形県					和歌山県				
福島県					鳥取県				
茨城県					島根県				
栃木県					岡山県				
群馬県					広島県				
埼玉県					山口県				
千葉県					徳島県				
東京都					香川県				
神奈川県					愛媛県				
新潟県					高知県				
富山県					福岡県	50	15	10	
石川県					佐賀県				
福井県					長崎県			5	
山梨県					熊本県	10			
長野県					大分県				
岐阜県					宮崎県				
静岡県					鹿児島県				
愛知県					沖縄県				
三重県					北九州市	100	170	20	
					合計	160	185	35	

合計値については、様式第2及び第6号の値との整合性を確認してください。

- 備考 1 各都道府県から搬入した廃棄物を、種類ごとに記入してください。  
 2 単位は、t(トン)で記入してください。  
 3 北九州市内発生分は、福岡県からの搬入分より除いてください。

産業廃棄物中間処理実績報告書(種別・処理方法毎の処理量) **【記入例】**

処理前の産業廃棄物の搬入状況					処理後の産業廃棄物の処理・処分状況					
廃棄物の 処理方法(注1)	種別・合計 ①+②+③	北九州市内	福岡県内(t)	県外	自社処理の有無 処理方法	処理後物の種類	排出量 (t)	処理先		処理の委託等
		①(t)	②(北九州市内除く)	③(t)				(処理方法・名称・住所・許可番号)		
破碎	廃プラスチック類 85	70	15	0	有・無 圧縮	廃プラスチック類	85	処理方法	サーマルリサイクル	1 有料(料金を支払う) ② 無料(料金は無料) 3 売却(料金をもらう) 円/t
								名称	〇〇製紙株式会社	
住所	山口県〇〇市									
許可番号	無し									
破碎	がれき類 160	100	50	10	有・無	がれき類	145	処理方法	再利用	1 有料(料金を支払う) 2 無料(料金は無料) ③ 売却(料金をもらう) 1000 円/t
								名称	〇〇道路株式会社	
								住所	福岡県〇〇市	
許可番号	無し									
					有・無	がれき類 (規格外品)	5	処理方法	埋立	① 有料(料金を支払う) 2 無料(料金は無料) 3 売却(料金をもらう) 円/t
					有・無	金属屑	10	処理方法	再利用	
					有・無	燃え殻	12	処理方法	埋立	
					有・無	ダスト類	1	処理方法	埋立	
脱水	汚泥 35	20	10	5	有・無 焼却	燃え殻	12	処理方法	埋立	① 有料(料金を支払う) 2 無料(料金は無料) 3 売却(料金をもらう) 円/t
								名称	〇〇開発株式会社	
					有・無	ダスト類	1	処理方法	埋立	
					有・無	燃え殻	12	処理方法	埋立	
圧縮	廃プラスチック類 100	100	0	0	有・無	廃プラスチック類	100	処理方法	サーマルリサイクル	1 有料(料金を支払う) ② 無料(料金は無料) 3 売却(料金をもらう) 円/t
								名称	〇〇製紙株式会社	
					有・無	燃え殻	12	処理方法	埋立	
					有・無	ダスト類	1	処理方法	埋立	
搬入量合計	380	290	75	15						

中間処理後に発生した廃棄物を、更に自己処理した場合は記入してください。

合計値については、様式第2及び第3号の値との整合性を確認してください。

(注1) 廃棄物の処理方法：許可を受けているすべてについて記入してください